

あつま
議会年報

平成28年版

厚真町議会

目 次

1 議会構成	
(1) 議員	1
(2) 委員会	2
2 議会の活動	
(1) 本会議開会状況	3
(2) 委員会等開催状況	3
(3) 付議事件議決状況	4
(4) 委員会付託状況	5
(5) 視察研修状況	5
3 委員会の動き	
(1) 常任委員会	6
(2) 議会運営委員会	9
(3) 特別委員会	10
4 議会の日程等	
(1) 会議日程表	
・ 第1回定例会 (H28. 3. 8～3. 16)	15
・ 第1回臨時会 (H28. 3. 24)	16
・ 第2回臨時会 (H28. 4. 26)	16
・ 第2回定例会 (H28. 6. 7)	16
・ 第3回臨時会 (H28. 7. 1)	17
・ 第3回定例会 (H28. 9. 8～9. 9)	17
・ 第4回臨時会 (H28. 10. 7)	17
・ 第5回臨時会 (H28. 11. 28)	18
・ 第4回定例会 (H28. 12. 5～12. 6)	18
(2) 議決結果表	
・ 第1回定例会	19
・ 第1回臨時会	21
・ 第2回臨時会	22
・ 第2回定例会	22
・ 第3回臨時会	23
・ 第3回定例会	24
・ 第4回臨時会	25
・ 第5回臨時会	26
・ 第4回定例会	26
(3) 意見書等提出状況	30
(4) 一般質問内容	
・ 第1回定例会	32
・ 第2回定例会	35
・ 第3回定例会	37
・ 第4回定例会	40
5 その他	
(1) 全員協議会等開催状況	43
(2) 請願書等受理状況	46
(3) 行政報告案件	48
(4) 事務調査等視察研修来訪の状況	49
6 参考資料	50

1 議会構成 (28. 12. 31 現在)

(1) 議員

① 任期

平成 27 年 5 月 1 日～平成 30 年 4 月 30 日

② 議員数

条例定数	現員数
11 人	11 人

定数条例 H14. 9. 27 制定、H18. 9. 26 一部改正、H22. 12. 17 一部改正

③ 年齢別・当選回数別議員数

年 齢	当 選 回 数							計
	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回	7 回	
50～54 歳	1		1	1				3
55～59 歳			1					1
60～64 歳	2	1						3
65～69 歳		1	2					3
70～74 歳				1				1
計 (人)	3	2	4	2				11

(最年長 72 歳、最年少 53 歳、平均年齢 62.2 歳)

④ 職業別・党派別議員数

	自民党	民主党	公明党	社民党	共産党	無所属	計
農・漁業						4	4
会 社 員						1	1
自 営 業						2	2
無 職					1	3	4
計 (人)					1	10	11

⑤ 一部事務組合議会

- ◇ 胆振東部消防組合議会議員 2 人 (井上次男、高田芳和)
- ◇ 安平・厚真行政事務組合議会議員 2 人 (吉岡茂樹、伊藤富志夫)
- ◇ 胆振東部日高西部衛生組合議会議員 2 人 (大捕孝吉、森田正樹)

(2) 委員会

① 常任委員会

名 称	定 数	所 管 事 項
総務文教	6 人	・ 総務課の所管に関する事項 ・ 町民福祉課の所管に関する事項 ・ まちづくり推進課の所管に関する事項 ・ 教育委員会の所管に関する事項 ・ その他の委員会に属さない事項
産業建設	5 人	・ 産業経済課の所管に関する事項 ・ 建設課の所管に関する事項 ・ 農業委員会の所管に関する事項

② 議会運営委員会

定 数	所 管 事 項
5 人	・ 議会の運営に関する事項の調査 ・ 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項の調査 ・ 議長の諮問に関する事項の調査 ・ 議案、陳情等の審査

③ 特別委員会

名 称	定 数	特 定 事 項
議会広報	6 人	・ 議会広報の編集及び発刊に関する事項 ・ 議会広報に関する調査研究

名 称	定 数	委 員 会 の 構 成
予算審査	10 人	議長を除く全議員で構成
決算審査	9 人	議長及び監査委員を除く全議員で構成

2 議会の活動

(1) 本会議開会状況

会 議 名	会 期	本 会 議			一般 質問 (人)	傍聴 者数 (人)	各委 員会 (日)	休会 (日)
		日数 (日)	日数 (日)	時間数 (時間:分)				
第1回定例会	3.8～3.16	9	3	15:34	7	1	5	2
第1回臨時会	3.24	1	1	1:16				
第2回臨時会	4.26	1	1	0:28				
第2回定例会	6.7	1	1	4:45	3			
第3回臨時会	7.1	1	1	0:19				
第3回定例会	9.8～9.9	2	2	5:51	6		1	
第4回臨時会	10.7	1	1	0:41				
第5回臨時会	11.28	1	1	0:24				
第4回定例会	12.5～12.6	2	2	9:36	5		1	
計		19	13	38:54	21	1	7	2

* 本会議と各委員会（開会中に開催されたもの）の日数は、同日開催の場合重複

(2) 委員会等開催状況

委 員 会 名		会 議		事務 調査 (日)	現地 調査 (日)	付託 事件 (件)	視察研修
		日数 (日)	時間数 (時間:分)				
常 任	総 務 文 教	8	18:00	4	3		(内道外4日)
	産 業 建 設	13	25:08	4.5	2	4.5	(内道外4日)
	計	21	43:08	8.5	5	8.5	
議 会 運 営 委 員 会		7	2:21	7			
特 別	議 会 広 報	22	32:37	21			(内札幌1日)
	「こぶしの湯あつま」調査	1	0:20			1	
	28年度各会計予算審査	5	25:19			6	
	27年度各会計決算審査	4	20:23			6	
	計	32	78:39	21		13	
全 員 協 議 会		4	5:56				
議 員 協 議 会		4	1:15				
委 員 会 協 議 会							

* 事務調査と現地調査の日数は、同日開催の場合重複

(3) 付議事件議決状況

会 議 名		町 長 提 出							議 員 提 出					報 告	選 挙	推 薦	請 願 等	合 計
		条 例	予 算	決 算	人 事	報 告	諮 問	そ の 他	計	条 例 ・ 規 則	意 見 書	決 議	そ の 他	計				
第1回定例会		19	11			5		8	43	2	1			3	3		1	50
第1回臨時会			2						2									2
第2回臨時会		2						3	5									5
第2回定例会			3			4		11	18	1				1	2			21
第3回臨時会		3							3									3
第3回定例会		7	5		2	1			15		3			3	5		1	24
第4回臨時会			1					1	2									2
第5回臨時会		4	2					2	8									8
第4回定例会		5	6	6	7	1	1	9	35		6		1	7	2			44
計		40	30	6	9	11	1	34	131	3	10		1	14	12		2	159
議 決 結 果	可 決	40	30						70	3	10			13				83
	否 決																	
	認 定			6					6									6
	同意決定				9				9									9
	承 認						1		1									1
	了 承																	
	報 告 済					11			11					12				23
	報告どおり決定																	
	当 選																	
	推薦決定																	
	可と決定																	
	撤 回																	
	採 択																2	2
	不 採 択																	
	取り下げ																	
	そ の 他																	
	継続審議												1	1				1
委員会付託			6	6					12				1	1			2	15

(4) 委員会付託状況

委員会名		常 任 委 員 会			特 別 委 員 会					合計
		総務 文教	産業 建設	計	議会 広報	「こぶし の湯あつま」調査	予算 審査	決算 審査	計	
町長提出	条 例									
	予 算						6		6	6
	決 算							6	6	6
	その他									
議員提出	条例・規則									
	意見書									
	決 議									
	その他					1			1	1
請 願 等			2	2						2
計			2	2		1	6	6	13	15

(5) 視察研修状況

日 程	場 所	視 察 研 修 内 容 等
27. 7. 7	火 札幌市	北海道町村議会議員研修会（議員）
27. 7. 17	金 町 内	議会議員町内行政視察（議員）
27. 11. 24 ～ 11. 25	火 ～ 水 洞爺湖町	胆振管内町議会議員研修会（議員）
27. 11. 25	水 洞爺湖町	火山科学館、郷土資料館、入江高砂貝塚館視察（議員）

※ 委員会に係るものは「3 委員会の動き」に掲載

3 委員会の動き

(1) 常任委員会

◎ 総務文教常任委員会

招集年月日		会議時間	事 件	備 考
28. 1. 27	水	9:30～ 15:23 (5' 53)	(現地調査) ① 厚南地区認定こども園・児童会館 ② かしわ公園運動施設 (事務調査) ① 行政不服審査法改正に伴う町の対応について ② 厚真町環境対策実施計画の策定について ③ 高齢者共同福祉住宅について ④ 町内で発掘された埋蔵文化財の活用について	閉会中
28. 4. 19 ～ 28. 4. 22	水 ～ 金	道 外 視察研修	① 土井ヶ浜遺跡について ② 山国支所管内の地域振興について	閉会中
28. 5. 11	水	9 : 30～ 11 : 44 (2' 14)	(事務調査) ① 厚真高等学校の存続に向けた支援について	閉会中
28. 7. 21	木	9 : 30～ 14 : 36 (5' 06)	(現地調査) ① 宮の森こども園施設状況 ② 厚南子育て支援センター施設状況 ③ 厚南児童会館施設状況(上厚真放課後児童クラブ含む) (事務調査) ① 職員の超過勤務の状況について ② 宮の森こども園の運営状況について ③ 厚南子育て支援センターの運営状況について ④ 厚南児童会館の運営状況について ⑤ 上厚真放課後児童クラブの運営状況について	閉会中

28. 10. 18	木	9:30～ 14:17 (4´47)	(現地調査) ① 埋蔵文化財発掘現場状況 (事務調査) ① 埋蔵文化財発掘事業の進捗状況について ② 小規模多機能型居宅介護事業所開設事業の準備計画及び開設後の事業計画について ③ 複合型地域福祉活動拠点整備事業の運営状況について	閉会中
------------	---	--------------------------	--	-----

◎ 産業建設常任委員会

招集年月日		会議時間	事 件	備 考
28. 1. 28	木	9:30～ 10:31 (1´01)	① 国営農業用水再編対策事業について ② 森林資源利活用戦略策定事業について	閉会中
		10:50～ 11:47 (0´07)	(付託事件審査) 商工業振興に対する要望について①	
28. 2. 4	木	9:30～ 15:05 (5´35)	(付託事件審査) 商工業振興に対する要望について②	閉会中
28. 4. 19 ～ 28. 4. 22	水 ～ 金	道 外 視察研修	① 農業6次産業 地域特産「川根柚子」の特徴を活かした加工品の開発と販売について ②大山町農協の NPC 運動について	閉会中
28. 7. 1	金	10:00～ 10:20 (0´20)	(付託事件審査) 青果物予冷貯蔵施設建設に係る支援要請について①	閉会中
28. 7. 22	金	9:30～ 11:12 (1´42)	(現地調査) 交流促進センター「こぶしの湯あつま」施設の状況 (事務調査) 交流促進センター「こぶしの湯あつま」の運営状況及び改修内容について	閉会中

28. 7. 22	金	13:00～ 14:25 (1' 25)	(付託事件審査) 青果物予冷貯蔵施設建設に係る支援要 請について②	閉会中
28. 8. 19	金	9:30～ 11:35 (2' 05)	(付託事件審査) 青果物予冷貯蔵施設建設に係る支援要 請について③	閉会中
28. 9. 27	火	9:30～ 15:23 (5' 53)	(事務調査) 交流促進センター「こぶしの湯あつま」 の指定管理者制度について	閉会中
28. 10. 20	木	9:30～ 14:15 (4' 45)	(事務調査) ① 幌内地区環境整備基本計画につい て ② 交流促進センター「こぶしの湯あつま」の大規模改修と今後のスケジュー ールについて ③ 農業担い手育成機構（仮称）設立の 進捗状況について ④ 農業委員会制度の改正について ⑤ 農業 I C T 化普及事業の経過と今 後の対応について	閉会中
28. 12. 28	水	9:30～ 11:45 (2' 15)	(現地調査) ① 上厚真きらりタウン子育て支援住 宅 ② 表町地区子育て支援住宅 (事務調査) ① 上厚真きらりタウン子育て支援住 宅について ② 表町地区子育て支援住宅の進捗状 況について	閉会中

(2) 議会運営委員会

招集年月日		会議時間	事 件	備 考
28. 3. 2	水	13:26～ 13:38 (0´12)	① 平成 28 年第 1 回定例会の議会運営等について ② 諸会議の開催について ③ 議長の諮問事項について ④ その他	閉会中
28. 5. 31	火	13:30～ 13:33 (0´03)	① 平成 28 年第 2 回定例会の議会運営等について ② 諸会議の開催について ③ 議長の諮問事項について ④ その他	閉会中
28. 6. 7	火	8:54～ 8:55 (0´01)	① 平成 28 年第 2 回定例会に係る町長提出議案の追加について	閉会中
28. 9. 1	木	13:30～ 14:30 (1´00)	① 平成 28 年第 3 回定例会の議会運営等について ② 諸会議の開催について ③ 議長の諮問事項について ④ その他	閉会中
28. 9. 8	木	9:00～ 9:05 (0´05)	① 平成 28 年第 3 回定例会に係る町長提出議案の追加について	閉会中
28. 11. 28	金	10:14～ 11:24 (0´54)	① 平成 28 年第 4 回定例会の議会運営等について ② 諸会議の開催について ③ 議長の諮問事項について ④ その他	閉会中
28. 12. 5	月	9:00～ 9:06 (0´06)	① 平成 28 年第 4 回定例会に係る町長提出議案の追加について ② その他 特別委員会の設置「こぶしの湯あつま」	閉会中

(3) 特別委員会

◎ 議会広報特別委員会

招集年月日		会議時間	事 件	備 考
28.1.8	金	9:30～ 12:10 (2´40)	① 平成 27 年第 4 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28.1.15	金	13:15～ 15:30 (2´15)	① 平成 27 年第 4 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28.3.2	水	14:30～ 15:30 (1´00)	① 平成 28 年第 1 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28.3.17	木	9:30～ 10:47 (1´17)	① 平成 28 年第 1 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28.3.24	木	10:55～ 12:00 (1´05)	① 平成 28 年第 1 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28.4.5	火	9:30～ 16:00 (1´13)	① 平成 28 年第 1 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28.4.15	金	9:30～ 14:40 (5´10)	① 平成 28 年第 1 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28.4.27	水	9:30～ 11:15 (1´45)	① 平成 28 年第 1 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28.5.31	火	14:38～ 15:00 (0´22)	① 平成 28 年第 2 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28.6.7	火	15:15～ 15:20 (0´05)	① 平成 28 年第 2 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28.6.23	木	9:30～ 11:30 (2´00)	① 平成 28 年第 2 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28.7.1	金	10:25～ 11:00 (0´35)	① 平成 28 年第 2 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28.7.8	金	9:30～ 12:00 (1´30)	① 平成 28 年第 2 回定例会議会広報の 発行について	閉会中

28. 7. 15	金	13:30～ 16:00 (2 〃 30)	① 平成 28 年第 2 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28. 9. 9	金	10:00～ 11:00 (1 〃 00)	① 平成 28 年第 3 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28. 9. 27	火	9:30～ 11:30 (2 〃 00)	① 平成 28 年第 3 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28. 10. 5	水	9:30～ 11:40 (2 〃 10)	① 平成 28 年第 3 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28. 10. 12	水	9:30～ 10:50 (1 〃 20)	① 平成 28 年第 3 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28. 10. 17	月	9:30～ 11:40 (2 〃 10)	① 平成 28 年第 3 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28. 10. 21	金	9:30～ 11:30 (2 〃 00)	① 平成 28 年第 3 回定例会議会広報の 発行について	閉会中
28. 12. 6	火	11:20～ 11:50 (0 〃 30)	① 平成 28 年第 4 回定例会議会広報の 発行について	閉会中

◎ 平成28年度厚真町各会計予算審査特別委員会

招集年月日		会議時間	事 件	備 考
28.3.9	水	10:37～ 10:39 (0´02)	① 委員長及び副委員長の互選について ・委員長 木本清登 ・副委員長 大捕孝吉	開会中
28.3.10	木	13:00～ 16:17 (3´17)	(付託事件審査) ① 議案第1号（平成28年度厚真町一般会計予算）の審査 ・一般会計総括 ・一般会計債務負担行為・地方債 ・一般会計歳入・歳出	開会中
28.3.11	金	9:30～ 17:12 (7´42)	(付託事件審査) ① 議案第1号（平成28年度厚真町一般会計予算）の審査	開会中
28.3.14	月	9:30～ 16:44 (7´14)	(付託事件審査) ① 議案第1号、第2号、第3号、第4号（平成28年度厚真町一般会計予算、国民健康保険事業特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算、介護保険事業特別会計予算）の審査	開会中
28.3.15	火	9:30～ 16:34 (7´4)	(付託事件審査) ① 議案第1号、第5号、第6号（平成28年度厚真町一般会計予算、簡易水道事業特別会計予算、公共下水道事業特別会計予算）の審査 ② 討論 ③ 採決	開会中

◎ 平成 27 年度厚真町各会計決算審査特別委員会

招集年月日		会議時間	事 件	備 考
28.9.9	金	9:55～ 9:58 (0´03)	① 委員長及び副委員長の互選について ・委員長 大捕孝吉 ・副委員長 井上次男	開会中
28.11.8	火	9:30～ 17:00 (7´30)	(付託事件審査) ① 認定第1号、第2号、第3号、第4号（平成27年度厚真町一般会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定）の審査 ・各会計概要 ・一般会計総括 ・一般会計歳入歳出、国保会計歳入歳出、後期高齢者歳入歳出、介保会計歳入歳出	閉会中
28.11.9	水	9:30～ 15:36 (6´06)	① 認定第1号（平成27年度厚真町一般会計歳入歳出決算の認定）の審査 ・一般会計歳入歳出	閉会中
28.11.10	木	9:30～ 16:14 (6´44)	① 認定第1号、第5号、第6号（平成27年度厚真町一般会計、簡易水道事業特別会計、公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定）の審査 ・一般会計歳入歳出、簡水会計歳入歳出、下水会計歳入歳出 ② 討論 ③ 採決 ④ 付帯意見調整	閉会中

◎ 「こぶしの湯あつま」調査特別委員会

招集年月日		会議時間	事 件	備 考
28. 12. 6	火	10:50～ 11:10 (0´20)	① 委員長及び副委員長の互選について ・委員長 木戸嘉則 ・副委員長 木本清登	開会中

上記特別委員会は、5回開催されたが、2～5回は29年版に記載される。

4 議会の日程等

(1) 会議日程表

【第1回定例会】

H28.3.8（火）招集《会期9日間》

日	程	会 議 区 分	付 議 事 件
1	3.8	火	本 会 議
		9:30～17:26 (7´56)	・会期の決定（3/8～17 10日間） ・報告（第6号～第8号） ・施政方針及び予算説明 ・教育行政執行方針 ・議案審議（第31号～第32号） ・提案理由の説明 ・議案審議（第12号～第14号、第33号） ・議案審議（第15号、第34号～第35号） ・議案審議（第16号～第30号） ・議案審議（第36号～第40号） ・承認案審議（第1号） ・議案審議（第7号）
2	3.9	水	本 会 議
		9:30～10:34 (1´04)	・議案審議（第8号～第11号） ・報告（第1号～第5号） ・陳情（第1号） ・予算審査特別委員会設置 議案付託（第1号～第6号）
		予 算 審 査 特別委員会	・委員長及び副委員長の互選
		本 会 議	10:51～16:10 (5´19)
		全員協議会	
3	3.10	木	総合計画策定 に関する調査 特別委員会
		予 算 審 査 特別委員会	・付託事件審査（第4次厚真町総合 計画基本構想の策定）
4	3.11	金	予 算 審 査 特別委員会
			・付託事件審査（平成28年度予算）
5	3.12	土	休 会
6	3.13	日	休 会
7	3.14	月	予 算 審 査 特別委員会
			・付託事件審査（平成28年度予算）

8	3.15	火	予算審査特別委員会		・付託事件審査（平成28年度予算）
9	3.16	水	本会議	14:30～15:28 (0´58)	・議案審議（第39号） ・議案審議（第1号～第6号） 予算審査特別委員会審査報告 ・提案理由の説明 ・議案審議（第41号） ・意見書案審議（第1号） ・その他（1件）

【第1回臨時会】

H28.3.24（木）招集《会期1日間》

日 程			会 議 区 分		付 議 事 件
1	3.24	木	本 会 議	9：30～10:46 (1´16)	・会期の決定（3/24 1日間） ・提案理由の説明 ・議案審議（第1号～第2号）

【第2回臨時会】

H28.4.26（火）招集《会期1日間》

日 程			会 議 区 分	付 議 事 件
1	4. 26	火	本 会 議 9:30～9:58 (0´28)	・提案理由の説明 ・議案審議（第1号～第2号） ・承認（第1号～第4号）

【第2回定例会】

H28.6.7（火）招集《会期2日間》

日 程			会 議 区 分	付 議 事 件	
1	6.7	木	本 会 議	9:30～14:15 (4 〃 45)	・ 会期の決定（6/7～8 2日間） ・ 報告（第5号～第6号） ・ 一般質問（3人） ・ 議案審議（第1号） ・ 提案理由の説明 ・ 議案審議（第2号～第7号） ・ 議案審議（第16号） ・ 議案審議（第8号～第15号） ・ 報告（第1号～第4号） ・ その他（5件）

【第3回臨時会】

H28. 7. 1（金）招集《会期1日間》

日	程	会 議	区 分	付 議 事 件
1		金	本 会 議	9:30～9:49 (0´19) ・会期の決定（7/1 1日間） ・行政報告 ・提案理由の説明 ・議案審議（第1号） ・議案審議（第2号～第3号）

【第3回定例会】

H28. 9. 8（木）招集《会期2日間》

日	程	会 議	区 分	付 議 事 件
1	9. 8	木	本 会 議	9:30～17:04 (7´34) ・会期の決定（9/10～11 2日間） ・報告（第1号～第5号） ・行政報告（4件） ・所信表明 ・提案理由の説明 ・同意案審議（第1号～第2号） ・一般質問（6人） ・議案審議（第1号～第2号） ・承認（第1号・第3号） ・承認（第2号） ・議案（第3号） ・議案（第7号）
2	9. 9	金	本 会 議	9:30～9:52 (0´22) ・議案（第4号～第6号） ・陳情（第1号） ・報告（第6号） ・決算審査特別委員会の設置 認定議案付託（第1号～第6号）
			決 算 審 査 特 別 委 員 会	9:53～9:59 (0´06) ・委員長及び副委員長の互選
			本 会 議	10:00～10:18 (0´18) ・意見書案（第1号～第3号） ・その他（2件）

【第4回臨時会】

H28. 10. 7（金）招集《会期1日間》

日	程	会 議	区 分	付 議 事 件
1	10. 7	金	本 会 議	9:30～9:47 (0´17) ・会期の決定（10/7 1日間） ・提案理由の説明 ・議案審議（第1号） ・議案審議（第2号）

【第5回臨時会】

H28. 11. 28（月）招集《会期1日間》

日 程			会 議 区 分	付 議 事 件
1	11. 28	月	本 会 議 9:30～9:54 (0´24)	・会期の決定（11/28 1日間） ・提案理由の説明 ・議案審議（第1号～第2号）

【第4回定例会】

H28. 12. 5（月）招集《会期2日間》

日 程			会 議 区 分	付 議 事 件
1	12. 5	月	本 会 議 9:30～16:19 (7´53)	・会期の決定（12/5～6 2日間） ・報告（第1号～第2号） ・行政報告（3件） ・一般質問（5人） ・提案理由の説明 ・同意（第1号～第7号） ・諮問（第1号） ・議案審議（第1号～第12号）
2	12. 6	火	本 会 議 9:30～10:50 (1´20)	・議案審議（第13号～第20号） ・認定（第1号～第6号） ・意見書案（第1号～第6号）
			「こぶしの 湯あつま」 調査特別 委員会 10:50～11:10 (0´20)	・委員長及び副委員長の互選
			本 会 議 11:10～11:13 (0´03)	・その他（2件）

(2) 議決結果表

【第1回定例会】

区 分	付 議 事 件	提出者 報告者	議決月日 議決結果	備 考
議 案 第1号	平成28年度厚真町一般会計予算	町 長	28. 3. 16 原案可決	27. 3. 9 議案付託
議 案 第2号	平成28年度厚真町国民健康保険事業特別会計予算	〃	〃	〃
議 案 第3号	平成28年度厚真町後期高齢者医療特別会計予算	〃	〃	〃
議 案 第4号	平成28年度厚真町介護保険事業特別会計予算	〃	〃	〃
議 案 第5号	平成28年度厚真町簡易水道事業特別会計予算	〃	〃	〃
議 案 第6号	平成28年度厚真町公共下水道事業特別会計予算	〃	〃	〃
議 案 第7号	平成27年度厚真町一般会計補正予算(第9号)	〃	28. 3. 8 原案可決	
議 案 第8号	平成27年度厚真町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	〃	28. 3. 9 原案可決	
議 案 第9号	平成27年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算(保険事業勘定補正予算(第4号)、介護サービス事業勘定補正予算(第2号))	〃	〃	
議 案 第10号	平成27年度厚真町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	
議 案 第11号	平成27年度厚真町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	
議 案 第12号	厚真町行政不服審査会条例の制定	〃	28. 3. 8 原案可決	
議 案 第13号	行政不服審査法の全部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	〃	〃	
議 案 第14号	厚真町野菜共同選果施設条例の廃止	〃	〃	
議 案 第15号	厚真町野菜共同集出荷施設条例の廃止	〃	〃	
議 案 第16号	厚真町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正	〃	〃	
議 案 第17号	厚真町職員の分限についての手続及び高化に関する条例の一部改正	〃	〃	

議 案 第18号	厚真町職員の勤務時間、休憩等に関する 条例の一部改正	〃	〃	
議 案 第19号	厚真町議会議員期末手当支給条例の一 部改正	町 長	28. 3. 8 原案可決	
議 案 第20号	厚真町特別職の給与に関する条例の一 部改正	〃	〃	
議 案 第21号	廃止前の厚真町教育委員会教育長の給 与及び勤務時間とうに関する条例の一 部改正	〃	〃	
議 案 第22号	厚真町一般職の給与に関する条例の一 部改正	〃	〃	
議 案 第23号	厚真町税条例の一部改正	〃	〃	
議 案 第24号	厚真町こども園の設置及び管理等に関 する条例の一部改正	〃	〃	
議 案 第25号	厚真町へき地保育所条例の一部改正	〃	〃	
議 案 第26号	厚真町子育て支援センター設置条例の 一部改正	〃	〃	
議 案 第27号	厚真町児童会館条例の一部改正	〃	〃	
議 案 第28号	厚真町介護保険条例の一部改正	〃	〃	
議 案 第29号	厚南老人デイサービスセンター設置条 例の一部改正	〃	〃	
議 案 第30号	厚真町国民健康保険条例の一部改正	〃	〃	
議 案 第31号	厚真町議会会議規則の一部改正	議 長	〃	
議 案 第32号	厚真町議会傍聴規則の一部改正	〃	〃	
議 案 第33号	財産の譲与	町 長	〃	
議 案 第34号	財産の譲与	〃	〃	
議 案 第35号	財産の無償貸付	〃	〃	
議 案 第36号	指定管理者の指定(厚真町穀類乾燥調製 貯蔵施設)	〃	〃	
議 案 第37号	指定管理者の指定(厚真町有牧野(宇隆 牧場))	〃	〃	

議案 第38号	指定管理者の指定（厚真町有牧野（幌里牧場））	〃	〃	
議案 第39号	第4次厚真町総合計画基本構想の策定	町長	28.3.16 原案可決	
議案 第40号	厚真町過疎地域自立促進市町村計画（平成28年度～平成32年度）の策定	〃	28.3.8 原案可決	
承認 第1号	専決処分の承認（平成27年度厚真町一般会計補正予算（第8号））	〃	28.3.8 承認	
報告 第1号	専決処分の報告（工事請負契約の変更）	〃	28.3.9 報告済	
報告 第2号	専決処分の報告（工事請負契約の変更）	〃	〃	
報告 第3号	専決処分の報告（工事請負契約の変更）	〃	〃	
報告 第4号	専決処分の報告（工事請負契約の変更）	〃	〃	
報告 第5号	専決処分の報告（工事請負契約の変更）	〃	〃	
報告 第6号	委員会調査報告（総合計画策定に関する調査特別委員会）	議長	28.3.8 報告済	
報告 第7号	所管事務調査報告（各常任委員会）	議長 委員長	〃	
報告 第8号	現金出納例月検査の結果報告	議長	〃	
意見書案 第1号	子ども医療費助成に係る国保の国庫負担減額調整措置の廃止を求める意見書	議員	28.3.16 原案可決	
陳情 第1号	商工業振興に対する要望	議長	28.3.8 採択	
その他の議事 1	議員の派遣（議会議員道外行政視察）	〃	28.3.16 決定	
その他の議事 2	所管事務調査の申出（各常任委員会・議会運営委員会）	〃	〃	

【第1回臨時会】

区分	付議事件	提出者 報告者	議決月日 議決結果	備考
議案 第1号	平成27年度厚真町一般会計補正予算（第11号）	町長	28.3.24 原案可決	
議案 第2号	平成27年度厚真町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	〃	〃	

【第2回臨時会】

区 分	付 議 事 件	提出者 報告者	議決月日 議決結果	備 考
議 案 第 1 号	行政不服審査法の全部改正に伴う関係 条例の整理に関する条例の一部改正	町 長	28. 4. 26 原案可決	
議 案 第 2 号	厚真町税条例の一部改正	〃	〃	
承 認 第 1 号	専決処分の承認(平成27年度厚真町介護 保険事業特別会計補正予算(介護サービ ス事業勘定補正予算(第3号)))	〃	28. 4. 26 承 認	
承 認 第 2 号	専決処分の承認(平成27年度厚真町一般 会計補正予算(第12号))	〃	〃	
承 認 第 3 号	専決処分の承認(平成28年度厚真町一般 会計補正予算(第1号))	〃	〃	
承 認 第 4 号	専決処分の承認(平成28年度厚真町介護 保険事業特別会計補正予算(介護サービ ス事業勘定補正予算(第1号)))	〃	〃	

【第2回定例会】

区 分	付 議 事 件	提出者 報告者	議決月日 議決結果	備 考
議 案 第 1 号	厚真町議会会議規則の一部改正	議 員	28. 6. 7 原案可決	
議 案 第 2 号	北海道市町村総合事務組合規約の一部 変更	町 長	〃	
議 案 第 3 号	北海道町村議会議員公務災害補償等組 合規約の一部変更	〃	〃	
議 案 第 4 号	北海道市町村職員退職手当組合規約の 一部変更	〃	〃	
議 案 第 5 号	財産の取得	〃	〃	
議 案 第 6 号	財産の取得	〃	〃	
議 案 第 7 号	財産の取得	〃	〃	
議 案 第 8 号	町道新町フォーラム線道路改良工事請 負契約の締結	〃	〃	

議 案 第 9 号	厚真中学校校舎大規模改修工事(建築工事) 請負契約の締結	〃	〃	
議 案 第10号	厚真中学校校舎大規模改修工事(機械設備工事) 請負契約の締結	〃	〃	
議 案 第11号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定	町 長	28. 6. 7 原案可決	
議 案 第12号	町道路線の認定	〃	〃	
議 案 第13号	平成28年度厚真町一般会計補正予算(第2号)	〃	〃	
議 案 第14号	平成28年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算(保険事業勘定補正予算(第1号))	〃	〃	
議 案 第15号	平成28年度厚真町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	
報 告 第 1 号	厚真町土地開発公社の業務等の報告	〃	28. 6. 7 報 告 済	
報 告 第 2 号	厚真町情報公開条例及び厚真町個人情報保護条例の運用状況の報告	〃	〃	
報 告 第 3 号	予算の繰越	〃	〃	
報 告 第 4 号	予算の繰越	〃	〃	
報 告 第 5 号	所管事務調査報告(各常任委員会)	議 長 委員長	〃	
報 告 第 6 号	現金出納例月検査の結果報告	議 長	〃	
その他の議事 1	議員の派遣(北海道町村議会議員研修会)	〃	28. 6. 7 決 定	
その他の議事 2	議員の派遣(議会議員町内行政視察)	〃	〃	
その他の議事 3	議員の派遣(北海道町村議会議員広報研修会)	〃	〃	
その他の議事 4	閉会中の継続審査の申出	〃	〃	
その他の議事 5	所管事務調査の申出(各常任委員会・議会運営委員会)	〃	〃	

【第 3 回臨時会】

区 分	付 議 事 件	提出者 報告者	議決月日 議決結果	備 考
-----	---------	------------	--------------	-----

議案 第1号	富里地区浄水場建設工事（機械・電気） 請負契約の締結	町長	28.7.1 原案可決	
議案 第2号	町道路線の廃止	〃	〃	
議案 第3号	町道路線の認定	町長	28.7.1 原案可決	

【第3回定例会】

区分	付議事件	提出者 報告者	議決月日 議決結果	備考
同意 第1号	厚真町副町長の選任（近藤泰行）	町長	28.9.8 同意決定	
同意 第2号	厚真町教育委員会委員の任命 （佐藤泰夫）	〃	〃	
議案 第1号	財産の取得	〃	28.9.8 原案可決	
議案 第2号	財産の取得	〃	〃	
議案 第3号	平成28年度厚真町一般会計補正予算（第5号）	〃	〃	
議案 第4号	平成28年度厚真町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	〃	28.9.9 原案可決	
議案 第5号	平成28年度厚真町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	〃	〃	
議案 第6号	平成28年度厚真町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	〃	〃	
議案 第7号	平成28年度厚真町一般会計補正予算	〃	〃	
承認 第1号	専決処分（平成28年度厚真町一般会計補正予算（第3号））の承認	〃	28.9.8 承認	
承認 第2号	専決処分（平成28年度厚真町一般会計補正予算（第4号））の承認	〃	〃	
承認 第3号	専決処分（平成28年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算（介護サービス事業勘定（第2号））の承認	〃	〃	
報告 第1号	所管事務調査報告（各常任委員会）	議長 委員長	28.9.8 報告済	

報 告 第 2 号	財政援助団体等に関する監査の結果報告	議 長	〃	
報 告 第 3 号	定期監査の結果報告	〃	〃	
報 告 第 4 号	現金出納例月検査の結果報告	〃	〃	
報 告 第 5 号	教育委員会の事務事業の点検・評価報告	議 長	28. 9. 8 報告済	
報 告 第 6 号	平成25年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告	町 長	28. 9. 9 報告済	
認 定 第 1 号	平成27年度厚真町一般会計歳入歳出決算の認定	〃		28. 9. 9 議案付託
認 定 第 2 号	平成27年度厚真町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	〃		〃
認 定 第 3 号	平成27年度厚真町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	〃		〃
認 定 第 4 号	平成27年度厚真町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	〃		〃
認 定 第 5 号	平成27年度厚真町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	〃		〃
認 定 第 6 号	平成27年度厚真町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	〃		〃
陳 情 第 1 号	青果物予冷貯蔵施設建設に係る支援要請	議 長	28. 9. 9 採 択	
意見書案 第 1 号	地方財政の充実・強化を求める意見書	議 員	28. 9. 9 原案可決	
意見書案 第 2 号	所得税法第56条廃止を求める意見書	〃	〃	
意見書案 第 3 号	林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書	〃	〃	
その他の議事 1	議員の派遣(胆振管内町議会議員研修会)	議 長	28. 9. 9 決 定	
その他の議事 2	所管事務調査の申出(各常任委員会・議会運営委員会)	〃	〃	

【第 4 回臨時会】

区 分	付 議 事 件	提出者 報告者	議決月日 議決結果	備 考
-----	---------	------------	--------------	-----

議案 第1号	公共施設等LED化工事請負契約の締結	町長	28.10.7 原案可決	
議案 第2号	平成28年度厚真町一般会計補正予算 (第7号)	〃	〃	

【第5回臨時会】

区分	付議事件	提出者 報告者	議決月日 議決結果	備考
議案 第1号	厚真町議会議員期末手当支給条例の一部改正	町長	28.11.28 原案可決	
議案 第2号	厚真町特別職の給与に関する条例の一部改正	〃	〃	
議案 第3号	廃止前の厚真町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正	〃	〃	
議案 第4号	厚真町一般職の給与に関する条例の一部改正	〃	〃	
議案 第5号	平成28年度厚真町一般会計補正予算 (第9号)	〃	〃	
承認 第1号	専決処分の承認	〃	28.11.28 承認	
承認 第2号	専決処分の承認	〃	〃	

【第4回定例会】

区分	付議事件	提出者 報告者	議決月日 議決結果	備考
同意 第1号	厚真町教育委員会教育長の任命 (遠藤秀明)	町長	28.12.5 同意決定	
同意 第2号	厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員の任命(今村陽子)	〃	〃	
同意 第3号	厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員の任命(石橋公昭)	〃	〃	
同意 第4号	厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員の任命(佐藤耕一)	〃	〃	

同 意 第 5 号	厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員の任命（櫻井裕子）	〃	〃	
同 意 第 6 号	厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員の任命（日西大介）	〃	〃	
同 意 第 7 号	厚真町固定資産評価委員会委員の選任（大山一樹）	〃	〃	
諮 問 第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦（谷内朱美）	〃	28. 12. 5 適 任	
議 案 第 1 号	厚真町農業委員会委員定数条例の全部改正	町 長	28. 12. 5 原案可決	
議 案 第 2 号	厚真町情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正	〃	〃	
議 案 第 3 号	厚真町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	〃	〃	
議 案 第 4 号	厚真町高齢者生活福祉センター条例の一部改正	〃	〃	
議 案 第 5 号	厚真町介護保険条例の一部改正	〃	〃	
議 案 第 6 号	富里地区浄水場・配水池建設工事請負契約の変更	〃	〃	
議 案 第 7 号	指定管理者の指定	〃	〃	
議 案 第 8 号	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結	〃	〃	
議 案 第 9 号	東胆振広域圏振興協議会の廃止	〃	〃	
議 案 第10号	町道路線の認定	〃	〃	
議 案 第11号	町道路線の認定	〃	〃	
議 案 第12号	平成28年度厚真町一般会計補正予算（第10号）	〃	〃	
議 案 第13号	平成28年度厚真町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	〃	28. 12. 6 原案可決	
議 案 第14号	平成28年度厚真町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	〃	〃	
議 案 第15号	平成28年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算（保険事業勘定補正予算（第2号））	〃	〃	
議 案 第16号	平成28年度厚真町簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）	〃	〃	

議 案 第17号	平成28年度公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	〃	〃	
議 案 第18号	富里地区配水池内配管布設工事請負契約の締結	〃	〃	
議 案 第19号	厚真地区配水管布設工事（1工区）請負契約の締結	〃	〃	
議 案 第20号	厚真地区配水管布設工事（2工区）請負契約の締結	〃	〃	

報 告 第1号	所管事務調査（各常任委員会）	議 長 委員長	28. 12. 5 報告済	
報 告 第2号	現金出納例月検査の結果報告	議 長	〃	
認 定 第1号	平成27年度厚真町一般会計歳入歳出決算の認定	町 長 （議長） （委員長）	28. 12. 6 認 定	28. 9. 9 議案付託
認 定 第2号	平成27年度厚真町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	〃	28. 12. 6 認 定	28. 9. 9 議案付託
認 定 第3号	平成27年度厚真町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	〃	〃	〃
認 定 第4号	平成27年度厚真町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	〃	〃	〃
認 定 第5号	平成27年度厚真町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	〃	〃	〃
認 定 第6号	平成27年度厚真町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	〃	〃	〃
意見書案 第1号	国による子ども医療費無料制度の創設を求める意見書	議 員	28. 12. 6 原案可決	
意見書案 第2号	「全国規模の総合的なアイヌ政策の根拠となる新たな法律」の早期制定を求める意見書	〃	〃	
意見書案 第3号	厚真川河川改修事業促進に関する意見書	〃	〃	
意見書案 第4号	地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書	〃	〃	
意見書案 第5号	大雨災害に関する意見書	〃	〃	
意見書案 第6号	J R 北海道への経営支援を求める意見書	〃	〃	
追加議案 第1号	特別委員会の設置	〃	〃	

その他の議事 1	議員の派遣（胆振東部市町議会懇談会）	議 長	28.12.6 決 定	
その他の議事 2	所管事務調査申出（各常任委員会・議会 運営委員会）	〃	〃	

【付帯意見】

1 第4回定例会

	平成27年度厚真町各会計歳入歳出決算審査報告の付帯意見 (1) 公平な負担と財源確保の観点から、各課の連携を図り、徴収体制の一層の強化に努められたい。 また、収入未済については、発生初期の段階から取り組みを強化するとともに、その減少が図られるよう努められたい。 (2) 予算執行時に目間及び節間流用等が各会計において多数見受けられる。 多額に及ぶ流用は、執行目的の変更も考えられることから、補正予算として扱われたい。 (3) その他審査中の指摘事項については、十分検討の上、新年度予算に反映させるなど最大の行政効果が発揮されるよう努められたい。
--	--

(3) 意見書等提出状況

No.	件 名	議決月日	提 出 先
1	子ども医療費助成に係る国庫負担減額 調整措置の廃止を求める意見書 (第1回定例会 意見書案第1号)	28.3.16 原案可決	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 厚生労働大臣
2	地方財政の充実・強化を求める意見書 (第3回定例会 意見書案第1号)	28.9.9 原案可決	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 経済産業大臣 内閣官房長官 内閣府地方創生担 当大臣
3	所得税法第56条廃止を求める意見書 (第3回定例会 意見書案第2号)	28.9.9 原案可決	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 法務大臣 財務大臣 厚生労働大臣 経済産業省
4	林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の 充実・強化を求める意見書 (第3回定例会 意見書案第3号)	28.9.9 原案可決	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 文部科学大臣 農林水産大臣 経済産業大臣 国土交通大臣 環境大臣 復興大臣
5	国による子ども医療費無料制度の創設を求 める意見書 (第4回定例会 意見書案第1号)	28.12.6 原案可決	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣 総務大臣

6	「全国規模の総合的なアイヌ政策の根拠となる新たな法律」の早期制定を求める意見書 (第4回定例会 意見書案第2号)	28.12.6 原案可決	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 法務大臣 外務大臣 文部科学大臣 厚生労働大臣 農林水産大臣 経済産業大臣 国土交通大臣
7	厚真川河川改修事業促進に関する意見書 (第4回定例会 意見書案第3号)	28.12.6 原案可決	北海道知事 北海道議会議長
8	地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書 (第4回定例会 意見書案第4号)	28.12.6 原案可決	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 内閣官房長官 財務大臣 総務大臣 厚生労働大臣
9	大雨災害に関する意見書 (第4回定例会 意見書案第5号)	28.12.6 原案可決	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 厚生労働大臣 文部科学大臣 厚生労働大臣 農林水産大臣 経済産業大臣 国土交通大臣 環境大臣 内閣官房長官 内閣府特命担当大臣(防災)
10	J R北海道への経営支援を求める意見書 (第4回定例会 意見書案第6号)	28.12.6 原案可決	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 国土交通大臣

(4) 一般質問内容

【第1回定例会】

順位	通 告 議 員	質 問 の 要 旨
1	森 田 正 樹	1 学校給食の無料化について 急速な少子化の進行による社会的・経済的な影響が危惧されているなかで、本町も少子化に対応した施策の充実が求められています。そのためには「子ども」や「子育て家庭」を積極的に支援する大きな取り組みとして給食費を無料にすることはどうか。 また、それに合わせて保育給食も無料にすることはどうか。 2 次期の町長選について 7月7日に町長の任期が満了となりますが、次期の町長選に出馬する意向はあるか。
2	伊 藤 富志夫	1 町民、特に「交通弱者」と言われる人の足の確保について ① 厚真バスの鵠川線について、朝7時25分、夕方鵠川駅発17時30分と行き帰りが大変不便だという声があるが、町は承知しているか。また、何か対策を考えているか。 ② 路線バスの増便が大変難しい中、町の福祉バスの利用がなんとかないかと考えるが町の福祉バスの増車計画はないか。もしある時、その運行計画はどのような考えか。 ③ 福祉バスの町外への運行は法的規制もあり難しいと聞くが、もしそうなら行政界までの運行と他町とのバスの連絡など他町と連携をとって工夫できないものか。 ④ 福祉バスの利用について、むかわ町との関係の話をしたが、医療機関の利用は苫小牧へ過半数以上行っている。交通弱者の方の苫小牧への医療福祉バスの設置など、そんな福祉バスの使い方はできないか。 2 水道料金について ① 厚真町への移住者からよく聞く声は「水道料金が安い」という声です。町では簡易水道事業の統合も進められていて、今後水道料金への負担が懸念されます。町の水道料金の今後の対応について聞きたい。 ② 水道料金が安い」の理由の一つに、料金設定の仕方がある。現在、上・下水道とも8 m³まで一律定額であるが、調べてみると8 m³未満の人が3割以上いま

		す。料金体系を少水量使用者に応益負担になるよう、「口径別の基本料金体系」か「8 m³以下の3 m³、5 m³の設定」を設ける事はできないか。 ③ 今後、水道料金の値上げが懸念される中、一般会計からの財政援助も考えなければならないと思うが、その点いかがか。
3	井 上 次 男	1 「子育て・教育の町」宣言を不明瞭 厚真町は、子育て支援住宅の建設促進や教育課程特例校の指定を受けての英語教育の推進などに力を入れており、その効果が着実に実を結びつつあるが、更なる向上を目指すために町民の理解と共に協力に進めて行くべきと考える。 「子育て」と「教育」は車の両輪であり、国づくりの根幹であると思っている。 厚真町もこの機会に「子育て・教育の町」宣言をして町民一体となって推進を図ってはどうか。 2 水道管の老朽化対策等について ① 厚真町が水道給水を始めたのは、昭和26年11月11日からということで、既に64年余りが経過している。法定耐用年数は40年であるが、水道管の老朽化における対策を適切に講じているか。 ② 現在の管布設延長は175 k mで、完成後の管布設の総延長の195 k mに対して、布設立で89.7%となっているが、管布設の完成年度は何年頃を見込んでいるのか。
4	高 田 芳 和	1 循環福祉バス（めぐるくん）の運行について 1 平成28年度施政方針に循環福祉バス（めぐるくん）の毎日運行を町内全域に拡大し、さらに町民の利便性向上を図っていくとしているが、日曜日にも運行されるのかお聞きする。 2 現在の運行では町外路線への接続が困難であるが、2台体制となることで町外路線への接続が改善されるのかお聞きする。
5	吉 岡 茂 樹	1 遊休公共施設の活用について 本年1月末で撤退したヤマト運輸(株)厚真宅急便センターの企業貸付建物の今後の活用方法を問う。 提案、本年度策定される「第4次厚真町総合計画」、昨年10月に策定された人口減少社会の克服と地方創生に向けた「厚真町まち・ひと・しごと創生長期ビジョン・総合戦略」、「厚真町過疎地域自立促進市町

		村計画」など、本定例会の冒頭、町長の施政方針にもあるとおり、本町の社会基盤は、出来つつあるが、基本的な今後に向けた人口減少問題に対して、新たなまちの魅力アップと文化の創造、観光・交流の振興、地域活性化、移住・定住の促進につなげ活力に満ちた厚真町版地方創成策として活用してはどうかを問う。 2 農業振興について 第4次厚真町総合計画の施策項目9-4「農業を通じた豊かな地域づくりの推進」、その中で「新規就農に向けた担い手対策や研修農場構想の推進、就農先農地等の確保などの業務を総合的に行う新たな組織の設立をめざす」とあるが、以前から計画されていた「研修農場構想」新たな項目として「就農先農地の確保など業務を総合的に行う新たな組織の設立」の具体的な計画案を問う。
6	下 司 義 之	1 ペット同居住宅の供給をできないか 現在厚真町では公営住宅でペットを飼うことができないが、少子化・高齢化が進む中で、ペットの役割は今後もますます重要になってくると思われる。 ペット同居住宅の提供について町の考えは。 2 福祉政策におけるロボットの活用を積極的にできないか。 最近のロボットの技術革新は目覚ましいものがある。 福祉の分野においても、多様な場面で福祉ロボットの活用が進められている。 次の3点について問う。 ①福祉介護ロボットの積極的導入 ②心の癒しとしての、ペット型ロボットの普及の施策。 ③不登校、引きこもり等、対策としての分身ロボットの活用 3 町長施政方針の特産品開発は機構と連携を図りながらとあるが、具体的には。 町の特産品開発は、平成27年8月に設置された厚真町地域特産品開発機構と連携をとる、ということであるが、機構の役割が不明瞭である。 地域特産品開発機構と町の関わり、長の特産品開発基本方針を問う。

		4 外へ攻める施策を積極的にしては 行政施策であれば、先進事例を作る。経済活動であれば、行政区域外へ展開する事業者への支援策など。 これからの厚真町には、既存の枠組みにとらわれない、積極的に攻めの姿勢がますます必要になると思うが町長の考えは。
7	三 國 和 江	1 厚真高校の今後の方向性 厚真高校生徒たちの存在は、地域の人々や経済に活力を与え街づくりに成果も上げております。平成5年度からは全学年1クラスの高校になり、過疎化・少子化の影響もあり、入学者が減少傾向にあったのにもかかわらず存続に力を入れ現在に至っています。毎年出願希望者数も少なく、これからの厚真高校をどのような高校として対応していくのか。

【第2回定例会】

順位	通 告 議 員	質 問 の 要 旨
1	伊 藤 富志夫	1 防災対策について ① 災害非常時の連絡手段の安定度は、防災無線が一番強いといわれる。現在、町内では防災無線のデジタル化が進んでいるが、その普及状況はどうなっているか。 未普及の地域はどこで、今後の計画予定はどうなっているか。 ② 防災無線のデジタル機は、双方向機能があるが、現在は一方通行のみである。地域によっては双方向機能（アーサーバック機能）が必要な所があると思うが、その計画はないか。 特に、これからデジタル化を進める所は、それを考慮したほうが良いのではないか。 ③ 平成26年8月に自衛隊と「災害時協力協定」を締結したが、同様に日本赤十字社とも協定を締結する検討はないか。 ④ 平成28年度町長施政方針の中の「防災対策」で「防災教育、自治会単位の研修、地域防災組織の組織化」があるが、ここが一番難しいところである。具体的に、どのように進めていくのか示してほしい。 特に、地域の中に「地域防災組織」をどう位置づけさせていくか、具体的方向性を聞きたい。

		2 労働と雇用について ① 平成27年度の補正予算で「超過勤務手当」が1570万円ある。これは5年前の7倍である。特に、平成26年度（1223万円）から急激に増加している。職員数の変化はない中で、この異常な増え方の要因は何か、このことについてどう分析されるか。 また、今後、超過勤務時間削減について何か対応を考えられているか。 ② 本年10月末で厚幌ダム建設に伴う埋蔵文化財発掘調査が終了する。ここに働く50人ほどの労働者の雇用について聞きたい。 特に、うち31人は町内在住者で、多くの人が10年以上の長期労働に携わっており、20代、30代、40代と若い人が多い。大量失業者をつくらないう、緊急雇用対策を関係機関とも連携して作り出してほしいがどうか。また、何か町内での雇用計画はあるか。
2	森 田 正 樹	1 小中学校の教材費無料化について 小中学校は義務教育なので、教科書は無償配布されるが、教材費は必要に応じてかかる。小学校と中学校、また学年によっても費用は異なるが、一億総活躍社会の子育て支援を考える上で、小中学校の教材費を無料化にしてはどうか。
3	下 司 義 之	1 防災広報のあり方は適正か 町内で災害が起きた時の情報伝達は、サイレン、防災無線などを活用して行われているが、5月21日夜に発生した火災では、役場庁舎に設置されたサイレンが間隔を短く複数回鳴ったものの、それに追従するはずの消防車のサイレンが聞こえず、10分ほど経過してから消防車のサイレンが聞こえ、30分程度経過してから防災無線が放送された。 翌22日にもサイレンが鳴ったが、長く1回であった。この時はあまり時間を空けずに防災無線により放送された。 以上2件に関しては、町民への情報伝達に関して、町民への広報のあり方としては不十分であり、改善が必要と思うが。 2 新たな形態のホテル導入による地域活性化を 過疎化に伴う空き家の問題、新たな雇用の場を確保、体験型観光の推進、これらに総合的に取り組む施策として、イタリアで生まれた「アルベルゴ・デ

		イフーズ」と呼ばれる新たなホテル形態が注目されている。厚真町の観光振興策としても期待できると思うが。 3 こぶしの湯あつま大規模改修の概要は 本町の観光拠点であるこぶしの湯あつまについては、第4次総合計画において「大規模改修を進める」とあり、5月に調査業者の募集が行われたが、今後のスケジュールと改修の方向は。
--	--	---

【第3回定例会】

順位	通 告 議 員	質 問 の 要 旨
1	木 戸 嘉 則	1 在宅医療 超高齢化社会に続き多死社会が到来すると言われる中、医療機関だけでは高齢患者の受け入れに限界があるだけに在宅医療の体制整備は喫緊の課題と思うが、町長の考えは。
2	森 田 正 樹	1 昭和56年以前に建てられた木造住宅の無料耐震診断について 今年4月14日及び16日に発生した熊本地震は、気象庁震度階級で最も大きい震度7を観測した。道内でも、平成15年9月に十勝沖地震で地震規模8.0の地震が発生している。平成7年に発生した阪神・淡路大震災における人的被害のおよそ9割は、古い木造住宅の倒壊などによるものだった。 そこで、今後の地震に備え、昭和56年以前に建てられた木造住宅の無料耐震診断を早急にすべきではないか。また、本町の昭和56年以前の木造住宅の戸数はいくつあるのか。 2 子育て世代に対する家賃補助について 現在、子育て支援住宅が上厚真に10棟あり、さらに5棟建設する予定である。また、町営住宅及び民間住宅にも子育て家庭が入居し生活している。町営住宅は収入の多い方は入れず、民会住宅は収入の多い方は入れず、民間住宅は家賃が高く、子育て世代や共働きにはハードルが高い環境となっている。 そこで、民間住宅を含めた家賃補助制度のような政策が必要ではないか。また、本町の町営・民間住宅に入居している子育て世帯は何軒あるか。

3	伊 藤 富志夫	1 後期高齢者医療の保険料について ① 後期高齢者医療制度の「保険料軽減特例」について、国は2014年6月「段階的に見直しをすすめる」ことを決定し、2015年1月「2017年から原則的に本則に戻す」と言っている。 現在、厚真町では後期高齢者医療対象者は998名（人口比21%）いるが、この軽減特例が廃止されれば、どのくらいの人に影響を受け、また、保険料は現行と廃止後でどのくらい変わるのか。 ② 国は「急激な負担増となるものについては、きめ細かな激変緩和措置を講ずる」と言っているが、具体的に内容については今後の検討とって曖昧になっている。 町長は特例廃止についてどう考え、町独自の激変緩和施策を考えているか。また、国へ軽減特例の継続などを要望してはどうか。 ③ 後期高齢者医療の保険料が高くなれば保険料滞納が増えてくることが予想されるが、後期高齢者の現時点での保険料滞納状況とその対応について伺う。 2 高齢者入浴助成事業について ① 今年度、高齢者入浴助成事業で、こぶしの湯あつまの無料入浴券の交付枚数が12枚から6枚になった。理由は、健康教室やイベントに参加した高齢者へ交付する目的であった。上半期は特に健康教室やイベントへの参加はなかったのか。また、下半期にイベント参加者に入浴券配布になっているが、目的は下半期に限った目的だったか。 ② この券交付の半減については、町民から不満の声を聞いている。年度途中であり、まだ総括できないが、次年度は従来の方で行い、行事参加者は更に券の交付をするという取り組みをしてはいかがか。 3 直近の長雨・大雨による水害について 今回の長雨・大雨の際、鹿沼地域の入鹿別川の両側では水害被害が起きた。鹿沼地域を流れる入鹿別川の河川工事は下流から中ほどまで終了しているが、残りが進んでいない。早急に河川工事を進める必要があるのではないか。また、一刻も早く川中の柳の木を切るか泥の撤去を行うよう、道に強く求めることが必要ではないか。
---	---------	--

4	高 田 芳 和	1 妊婦検診にかかる交通費の助成について ① 北海道では、これまで離島在住者の妊産婦に対して妊婦健診に係る交通費と出産に備えて宿泊した場合の宿泊費について補助されてきたが、妊産婦の経済的負担の軽減と少子化に歯止めをかける目的で、この補助制度を全道に拡大すると新聞報道されていたが、この補助制度の内容に、説明願いたい。 ② 子育て支援策の手厚い本町として、本制度を積極的に活用し、妊産婦の経済的負担の軽減を図るべきと思うが、町長の考えを伺う。 2 田舎まつり会場の安全・衛生体制の改善について 本町の一大イベントの田舎まつり会場となる表町公園に、仮設の水道水のホースと電気ケーブルが道路を横断し設置されているが、これに来場者がつまずき転倒し怪我をしている状況にある。また、排水ホースも噴出しており衛生環境も好ましい状況ではない。 田舎まつりを楽しみに来場してくださる皆様の衛生環境も含めた安全を確保するため、仮設施設ではなく常設の施設に改善する必要があると思うが、町長の考えを伺う。
5	下 司 義 之	1 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税） 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）が平成28年4月に制定されたが、取り組み方針は。 2 商工振興 本年度見直しがされ、事業名が変更になった厚真町商工業経営強化促進補助金は、商工業者のニーズに十分対応していないと思うが。 3 町長の施政方針（所信表明） 町長の施政方針（所信表明）について
6	吉 岡 茂 樹	1 遊休公共施設の活用について 本年1月末で撤退したヤマト運輸（株）厚真宅急便センターの企業貸付建物の今後の活用方法を問う。この件につきましては、本年度第1回定例会で町長へ今後の活用方法について、提案を含め質問しますが、その後どのような進展があったのかを含む。 2 福祉政策について 厚真町複合型地域福祉活動拠点施設内の就労継続支

		援B型について、開設以来2年目をむかえているが当初の設置計画調査特別委員会での説明とおりに遂行されているのかを問う。
--	--	--

【第4回定例会】

順位	通 告 議 員	質 問 の 要 旨
1	森 田 正 樹	1 運転免許自主返納について 平成10年から、運転免許の自主返納制度が始まった。全国的に交通事故件数自体は年々減少しているものの、高齢者ドライバーによる交通事故は増加する一方である。 本町も自主返納を促進していかなければならないと考えるが、そのためには、さまざまな特典や支援を考えなければならないのではないか。
2	井 上 次 男	1 宮の森こども園及び厚南児童会館等の防犯対策について 7月21日開催の総務文教常任委員会において、宮の森こども園・厚南子育て支援センター・厚南児童会館の現地及び事務調査を実施した際、安全上の問題について担当課へ質問したが、「内部協議の上検討する」とのことで、理解の得る回答を引き出せなかった。 町内の小学校・中学校では校舎の出入口に電子ロックを設置しているが、宮の森こども園及び児童会館は建設時に防犯上の電子ロックによる施錠を施行できなかったのか、また、防犯対策について町長はどう考えておられるのか伺いたい。 2 英語圏地域での修学旅行実施に向けての現況及び実現の可否について 昨年（平成27年度）の第4回定例議会において、吉岡議員の一般質問「英語教育として修学旅行先を米国などで検討しては」に対し、「英語教育の集大成として、保護者の皆様のご理解をいただき実現を図りたい」と回答されておられる。 教育長の行政執行方針でも言明されており、第4次厚真町総合計画や厚真町教育進行基本計画にも位置付けられ、平成30年から3年間の実現に向けて今年度中に保護者や関係機関等と調整されているのか、また、平成30年には修学旅行は実現できるのか伺いたい。

3	伊 藤 富志夫	1 福祉施設の人材確保について 町内の福祉施設では人手不足が続いており、「募集をかけても人が来ない」という状況にあると聞く。 人材確保は大変重要な問題であるが、人材確保のため働きやすい環境づくりが必要と思うが、町として人材確保に対する考えは。 ①給与体系 ②資格奨励等 ③町内の福祉施設との懇談 2 気象警報発令時の登下校対応について 8月23日の台風9号における学校の登下校対応について、第3回定例会の教育長行政報告において、8月24日に教育委員会から保護者へ文書を配布したこと、また、一部保護者から問い合わせがあったとの報告があった。 ①「警報の重み」と「学校関係者の判断」のどちらが優先されるのか。また、その理由は。 ②緊急時の情報発信について、小学校では保護者へ一斉メールができるシステムになっているが、中学校はなぜできないのか。 ③気象警報時の登下校対応について、一定のガイドラインを作成し、共有することが必要ではないか。
4	高 田 芳 和	1 新たな国民健康保険制度について 平成30年度より国民健康保険の運営主体が北海道に移管された後の保険料の試算額が新聞報道されていたが、どのようになるのか次の点について、お聞きする。 1、運営主体の移管理理由は。 2、納付金の算定方法と保険料額の決定はどのようになるのか。 3、低所得者に対する軽減策はどうか。 4、徴収率に対するペナルティまたはプライズがあるのか。 5、システム改修に係る財政支援はあるのか。 2 新たな支援策は 2 嘱託職員の処遇改善について 嘱託職員の月額給については毎年改定されていますが、割増賃金については据え置きのままになっています。正職員のボーナスについては人歓により3年連続引上げされています。 嘱託職員の割増賃金についても増額の必要性があるのではないか。

5	下 司 義 之	1 役場庁舎建て替え及び周辺環境整備 町長は、平成28年第3回定例議会、所信表明の中で、建設計画を早急に検討したいと言っているが、周辺環境整備を含めた基本構想及び作業スケジュールは。 2 町のイメージ戦略 現在、厚真町では多岐に渡るPR戦略が行われているが、限られた財源で有効な効果を上げるためにはイメージの統制を行う必要があるのでは。 3 臨時職員の職務と責任と給与 地方自治体の事務が増加する中、職員定数は反して削減されており、行政運営を円滑にするためには臨時職員に依存しなければならないのが実態であり、本町も例外ではない。 最近では臨時職員が従事する業務も、常勤職員と同等の内容が要求される場面もあり、その責任と給与のミスマッチが問題となっている。 正職員数を大幅に増やすことができない状況の中、臨時職員のあり方について考える時期が来ているのでは。 4 かしわ運動公園の指定管理 町民の体育増進施設であると共に、交流人口の受け入れ施設である、かしわ運動公園施設を指定管理とし、こぶしの湯を含めたグリーンツーリズムと核としては。
---	---------	--

5 その他

(1) 全員協議会等開催状況

【第1回 全員協議会】

日	程	番号	協議事件名	担当
28. 2. 15 (月)	15:35 ～	1	厚真町過疎地域自立促進市町村計画 (平成28年度～平成32年度) 策定について	まちづくり 推進課
	16:17 (0´42)	2	厚真町学校給食センター従事者の感染症発症に伴う学校給食の停止について (報告)	教育委員会

【第2回 全員協議会】

日	程	番号	協議事件名	担当
28. 3. 9 (水)	16:20 ～	1	厚真町住生活基本計画の策定について	建設課
	17:12 (0´52)	2	厚真町環境対策実施計画の策定について	町民福祉課

【第1回 議員協議会】

日	程	番号	協議事件名	担当
28. 3. 16 (水)	15:44 ～ 15:54 (0´10)	1	胆振東部日高西部衛生組合議会報告 (12/21開催)	大捕議員
		2	安平・厚真行政事務組合議会報告 (12/24、2/5開催)	吉岡議員
		3	胆振東部消防組合議会報告(12/24開催)	高田議員
		4	第81回胆振東部市町議会懇談会(2/12開催)	議会事務局
		5	厚真町議会会議規則の一部改正について	議会事務局
		6	平成28年度年間行事予定について	議会事務局
		7	議会議員道外行政視察について	議会事務局
		8	臨時会の開催について (3/24予定)	議会事務局
		9	平成27年度厚真町一般会計補正予算 その他	

【第2回 議員協議会】

日	程	番号	協 議 事 件 名	担 当
28. 6. 7 (火)	14:28 ～ 15:03 (0´35)	1	町道管理に係る調停の申立てについて	副町長
		2	胆振東部消防組合議会報告(3/23開催)	高田議員
		3	安平・厚真行政事務組合議会報告 (3/23開催)	伊藤議員
		4	胆振東部日高西部衛生組合議会報告 (3/22開催)	森田議員
		5	胆振管内町村議会議長会総会報告 (5/12開催)	議会事務局
		6	北海道町村議会議員研修会(全議員) 日時: 7月5日(火) 13:00～ 場所: 札幌コンベンションセンター	議会事務局
		7	町内行政視察(全議員) 日時: 7月14日(木) 9:30～ 場所: 町内一円	議会事務局
		8	北海道町村議会広報研修会(広報委員全員) 日時: 8月23日(火) 10:30～ 場所: ポールスター札幌	議会事務局
		9	その他 1) 町内行政視察の内容について	議会事務局

【第3回 全員協議会】

日	程	番号	協 議 事 件 名	担 当
28. 9. 9 (金)	10:40 ～ 11:47 (1´07)	1	第4次厚真町総合計画実施計画について	まちづくり推進課

【第3回 議員協議会】

日	程	番号	協 議 事 件 名	担 当
28. 9. 9 (金)	13:00 ～ 13:10 (0´10)	1	北海道町村議会議長会定期総会報告 (6/9開催)	議会事務局
		2	胆振東部消防組合議会報告(8/30開催)	高田議員
		3	胆振管内町議会議員研修会(11/29～30開催)	議会事務局
		4	平成27年度厚真町各会計決算審査特別委員会	議会事務局

		5	開催日：11月8日(火)～11日(金) ※11日(金)は予備日 その他 1)胆振管内町村議会議員研修会視察先について	議会事務局
--	--	---	---	-------

【第4回 議員協議会】

日	程	番号	協議事件名	担当
28.12.5 (月)	16:30 ～ 16:50 (0´20)	1 2 3 4	町道管理に係る損害賠償について 胆振東部消防組合議会報告(11/28開催) 安平・厚真行政事務組合議会報告 (5/21開催) その他 1) 会議等の日程について 2) その他	高田議員 伊藤議員 議会事務局

【第4回 全員協議会】

日	程	番号	協議事件名	担当
28.12.6 (火)	13:00 ～ 15:15 (2´15)	1 2 3	財政計画について 平成27年度決算に係る財務書類について 厚真・上厚真市街地区域の土地利用について	総務課財政G 総務課財政G まちづくり 推進課企画 調整G

(2) 請願書等受理状況

No.	受理月日	件名	提出者	処理の状況
1	平成 28 年 1 月 7 日	軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情	軽度外傷性脳損傷仲間の会 代表 藤本 久美子	議員配布
2	平成 28 年 2 月 15 日	日本国憲法の尊重・擁護に関する要請について	靖国神社国営化阻止道民連絡会議 代表 浦瀬 祐司 第39回紀元節復活反対2・11道民集会 参加者一同	議員配布
	平成 28 年 2 月 24 日	子ども医療費助成に係る国保の国庫負担減額調整措置の廃止を求める意見書	議員発議	第 1 定例 意見書案
3	平成 28 年 2 月 25 日	「介護報酬の再改定を求める意見書」採択についての陳情	北海道医療労働組合連合会 執行委員長 鈴木 緑	議員配布
4	平成 28 年 2 月 29 日	「所得税法56条の廃止を求める意見書」採択についての要望書	北商連婦人部協議会	意見書取り下げ
5	平成 28 年 3 月 29 日	青果物予冷貯蔵施設建設に係る支援要請について	とまこまい広域農業協同組合 代表理事組合長 秋永 徹	委員会付託
6	平成 28 年 7 月 19 日	「新たな高校教育に関する指針」の見直しをもとめる陳情	ゆきとどいた教育をすすめる北海道連絡会 代表 國田 昌男	議員配布
7	平成 28 年 7 月 19 日	特別支援学校の「設置基準」策定を求める陳情	ゆきとどいた教育をすすめる北海道連絡会 代表 國田 昌男	議員配布
8	平成 28 年 7 月 25 日	「厚真町交流促進センター」指定管理に向けた要望について	厚真町商工会 会長 寺坂 文秀	議員配布
9	平成 28 年 7 月 25 日	「厚真町交流促進センター」指定管理に向けた要望について	株式会社あつまスタンプ会 代表取締役 藤井 隆之	議員配布
10	平成 28 年 8 月 2 日	厚真町地域活性化商品券発行に関する補助金要望について	とまこまい広域農業協同組合 代表理事組合長 秋永 徹 厚真町商工会 会長 寺坂 文秀	議員配布
11	平成 28 年 8 月 8 日	所得税法第 56 条を求める意見書の採択について	室蘭民主商工会 婦人部 部長 奥津 節子 札幌東部民主商工会 婦人部 部長 武田 菖子 北商連婦人部協議会 会長 後藤 裕子	第 3 定例 意見書案

12	平成 28 年 8 月 30 日	林業・木材産業の成長産業化 に向けた施策の充実・強化を 求める意見書	北海道町村議会議長会 会長 西村 昭教	第 3 定例 意見書案
	平成 28 年 8 月 31 日	地方財政の充実・強化を求め る意見書	議員発議	第 3 定例 意見書案
13	平成 28 年 9 月 27 日	国による子ども医療費無料制 度の創設を求める意見書	(一社) 北海道保険医会 会長 小笠原 俊一	第 4 定例 意見書案
14	平成 28 年 10 月 5 日	「全国規模の総合的なアイヌ 政策の根拠となる新たな法 律」の早期制定を求める意見 書	公益社団法人北海道アイヌ協 会 理事長 加藤 忠	第 4 定例 意見書案
15	平成 28 年 11 月 25 日	厚真川河川改修事業促進に関 する要請書	厚真川河川改修促進期成会 会長 木戸 正人	第 4 定例 意見書案
16	平成 28 年 11 月 28 日	地方議会議員の厚生年金制度 への加入を求める意見書	北海道町村議会議長会 会長 西村 昭教	第 4 定例 意見書案
17	平成 28 年 11 月 28 日	大雨災害に関する意見書	北海道町村議会議長会 会長 西村 昭教	第 4 定例 意見書案
18	平成 28 年 11 月 28 日	J R 北海道への経営支援を求 める意見書	北海道町村議会議長会 会長 西村 昭教	第 4 定例 意見書案

(3) 行政報告案件

会 議 名	年 月 日	件 名
第 3 回臨時会	28. 7. 1	町長 ① 6 月 16 日から 17 日にかけての大雨による 公共施設及び農業施設等の被害について
第 3 回定例会	28. 9. 8	町長 ① 農作物の生育状況について ② 厚幌ダム建設事業の事業工期について ③ 台風 9 号に伴う大雨による公共施設及び 農業施設等の被害について 教育長 ① 台風 9 号に対する教育委員会の登校の対 応について
第 4 回定例会	28. 12. 5	町長 ① 苫小牧信用金庫との「地域結婚支援事業」 の連携に関する協定の締結について ② 農作物の作柄状況について ③ 建設工事の進捗状況について

(4) 事務調査等視察研修来訪の状況

来訪月日			研修時間	来 訪 団 体 名 及 び 調 査 事 項 等
1	5. 18	木	13:30～ 15:00	千葉県九十九里町議会（議会議員 12 名） 視察研修 ・ 移住定住促進に向けての取り組みについて
2	11. 16	水	13:30～ ：	山形県最上町議会（議会議員 6 名） 行政視察研修 ・ 若者定住に向けた総合戦略施策等について
3	12. 19	月	9:30～ 11:45	石狩郡当別町議会（議会議員 6 名） 行政視察研修 ・ ローカルベンチャースクールについて

参 考 資 料

(第 1 回定例会 意見書案第 1 号)

子ども医療費助成に係る国保の国庫負担減額調整措置の廃止を求
める意見書

我が国は、少子化により国家的な危機に陥るか否かの重大な岐路に立たされているところであり、若い世代の希望がかない安心して結婚・子育てのできる環境の整備に向けて、子育て負担の大胆な軽減など、少子化対策の抜本的強化を図らなければならない状況にある。

一方、子どもの医療費助成は、疾病の早期診断と早期治療を促進し、子育て世帯の負担軽減を図ることを目的として、すべての都道府県において、乳幼児医療費の無料化を含むさまざまな助成制度を実施しているが、厳しい財政状況の中での地方単独事業であるため、結果として、助成対象年齢や自己負担などに地域間格差が生じている実態にある。

また、さらに、地方自治体が行っている乳幼児等に対する医療費助成については、少子化対策に関する重要な施策にもかかわらず、国保の国庫負担金や普通調整交付金が減額調整されており、施策推進の大きな支障ともなっている。

よって、国においては、子育て支援の観点から、すべての子どもを対象とした医療費助成が制度化されるまでの間、地方自治体が行う子どもの医療費助成に係る国保の国庫負担減額調整措置を廃止するよう強く要望する。

以上、地方自治法第 99 条の規定により提出する。

平成 28 年 3 月 日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹

提出先

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

財務大臣

総務大臣

厚生労働大臣

地方財政の充実・強化を求める意見書

地方自治体は、子育て支援、医療、介護などの社会保障、環境対策、地域交通の維持など、その果たす役割が拡大していることに加え、人口減少問題への対応など、新たな政策課題に直面しており、こうした課題に適切に対応していくためには、地域の財政需要を的確に見積もり、これらに見合う地方交付税及び一般財源総額を確保することが極めて重要である。

こうした状況の中、本年6月2日に閣議決定した「経済財政運営と改革の基本方針2016」においては、平成32年度の財政健全化目標の達成に向け、経済・財政一体改革が推進されている。

地方自治体が、今後も質の高い公共サービスを維持するためには、実態に見合った歳出・歳入を的確に見積み、国と地方自治体の十分な協議を保障した上で、地方財政計画、地方税、地方交付税のあり方を決定する必要がある。

よって、国においては、公共サービスの質の確保と地方自治体の安定的な行財政運営を実現するため、平成29年度の地方財政計画、地方交付税及び一般財源総額の拡大に向けて、次の事項について適切な措置を講ずるよう強く要望する。

記

1 社会保障、環境対策、地域交通対策、人口減少対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握するとともに、地方の安定的な財政運営に必要となる一般財源の総額を確保すること。

2 子ども・子育て支援新制度、地域医療構想の策定、地域包括ケアシステム、生活困窮者自立支援、介護保険制度や国民健康保険制度の見直しなど、急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障関係予算の確保及び所要の地方財政措置を講ずること。

3 地方交付税における「トップランナー方式」による算定により地方自治体の行財政運営に支障が生じないように、地方交付税の財源保障機能を適切に働かせ、住民生活の安全・安心を確保することを前提にするとともに、人口規模の違いなど地域の実情を踏まえたものとする。

4 地域間の財源偏在性の是正のため、引き続き税源の偏在が小さく税収が安定的な地方税体系の構築に取り組むとともに、各種税制の廃止、減税を検討する際には、地方財政の運営に影響を与えないよう代替財源を確保すること。

5 地方交付税の財政調整機能の強化を図るため、留保財源率を見直すこと。

また、人口減少が地域間のさらなる財政力格差の拡大を招かないよう、地方交付税の算定方法について、面積的要素の拡充や、市町村合併の算定特例の終了を踏まえた新たな財政需要の把握、小規模自治体に配慮した段階補正の強化などの対策を講ずる

こと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年9月 日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹

提出先

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

財務大臣

総務大臣

経済産業大臣

内閣官房長官

内閣府特命担当大臣

(地方創生担当)

所得税法第56条廃止を求める意見書

所得税法第56条は家長制度の廃止により、個人単位主義を原則としたことで、家族間で所得を分散し、不当に累進課税を逃れる租税回避的な行為が横行することを防止する趣旨のもと制定された条項である。

しかし、法が制定された昭和25年当時と比べると、女性の社会進出や家族観など社会通念も大きく変化した今日、伝統的な法解釈だけで合理的な判断を下すことが困難な時代背景となっている。

事業主の所得から控除される自家労賃は、配偶者の場合で86万円、家族で50万円だけであり、このわずかな控除額が、家族従業者の所得とみなされるため、子どもが結婚しても家や車のローンにも事業主名でなければ組めないなど、社会的にも経済的にも全く自立できず、後継者育成にも大きな妨げとなっている。

よって、国におかれては、所得税法第56条を廃止し、家族従業者の賃金を必要経費として認められるよう、時代に即した概念の元に、国における抜本的な税制改正論議の中で見直しを図ることを求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年9月 日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹

提出先

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

法 務 大 臣

財 務 大 臣

厚生労働大臣

経済産業大臣

林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

本道の森林は全国の森林面積の約4分の1を占め、国土保全、地球温暖化防止、林産物の供給等の多面的機能の発揮が期待されており、これらの機能を十分に発揮させるためには、「植えて育てて、伐って使って、また植える」といった森林資源の循環利用を進める必要がある。

また、森林の整備を進め、木材を積極的に利用して林業・木材産業の成長産業化を図ることは、山村地域を中心とする雇用・所得の拡大による地方創生にも大きく貢献するものである。

このような中、道では、森林の公益的機能の維持増進や森林資源の循環利用の実現に向け、森林整備事業及び治山事業や次世代林業基盤づくり交付金等を活用し、植林・間伐や路網の整備、山地災害の防止、木造公共施設の整備など、さまざまな取り組みを進めてきたところである。

今後、人工林資源が本格的な利用期を迎える中、こうした取り組みをさらに加速し、地域の特性に応じた森林の整備・保全を着実に進めるとともに、森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化を実現するための施策の充実・強化を図ることが必要である。

よって、国においては、次の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 「森林環境税（仮称）」等を早期に創設し、森林の整備や木質バイオマスの有効利用など、森林吸収源対策を推進すること。
- 2 森林の多面的機能を持続的に発揮し、林業・木材産業の振興と山村における雇用の安定化を図るため、森林整備事業及び治山事業の財源を十分かつ安定的に確保すること。
- 3 森林資源の循環活用を通じて林業・木材産業の成長産業化を実現するため、地域の実情を十分踏まえ、森林整備から木材の加工・流通、利用までの一体的な取り組みに対する支援措置を充実・強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年9月 日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹

提出先

衆議院議長

参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
総務大臣
文部科学大臣
農林水産大臣
経済産業大臣
国土交通大臣
環境大臣
復興大臣

国による子ども医療費無料制度の創設を求める意見書

わが国の合計特殊出生率は1.46(2015年)で、人口を維持するのに必要な合計特殊出生率2.08への回復は、依然として困難である。

また、2015年4月1日現在の子どもの数(15歳未満の推計人口)は35年連続の減少で、総人口に占める子どもの割合は42年連続の低下となる12.6%で正解最低水準値である。

少子化の進行は、人口構造の高齢化や将来の生産年齢人口の減少にもつながり、子どもの健全な成長への影響のみならず、社会経済や社会保障のあり方にも重大な影響を及ぼすことが懸念される。

こうしたことから、子育て家庭の経済的負担を軽減する措置が少子化対策の重要施策となっており、本道をはじめとするすべての都道府県及び市区町村において、乳幼児・児童医療費助成制度が実施されている。

しかしながら、市町村の制度内容の格差が年々拡大している状況である。

児童期までの年代は、病気に罹りやすく、また、アトピー性皮膚炎、小児喘息など長期の療養を要する病気も増加しており、病気の早期発見と早期治療、治療の継続を確保する上で、医療費助成制度は極めて重要な役割を担っている。さらに、厚生労働省が推進する「8020」運動の達成のためには、永久歯が完成する中学校時期までの口腔管理の充実を図るためにも同制度の果たす役割は大きくなっている。

このような地方公共団体の施策を一層充実させ、子どもを安心して産み、育てることのできる社会の実現をめざすには、地方制度の安定化が必要であり、そのためには国による支援が不可欠である。

よって、政府は、中学卒業までをめざし、当面、就学前まで「国による子ども医療費無料制度」を早期に創設するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年12月 日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹

提出先

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

財務大臣

厚生労働大臣

総務大臣

「全国規模の総合的なアイヌ政策の根拠となる新たな法律」の早期制定を求める意見書

アイヌの人たちは、特に明治以降、政府が進めた政策によって、アイヌ語や生活習慣を事実上禁止され、伝統的生活を支えてきた生産手段も失うなど、アイヌの社会や文化が大きな打撃を受け、差別と困窮を余儀なくされてきたという歴史がある。

平成20年の衆参両院における「アイヌ民族を先住民族とすることを求める決議」の全会一致での可決を受け、政府は、「アイヌ政策のあり方に関する有識者懇談会」を設置し、有識者の意見を踏まえ、それまでのアイヌ政策をさらに推進し、さまざまな施策に取り組んできたところである。

アイヌの人たちが民族としての名誉と尊厳を保持し、これを次世代へ継承していくことは、活力ある社会を形成する共生社会の実現に資するものであり、この観点からもさらに施策を具現化する必要がある。

こうしたことから、これまでの歴史的経緯や、今後、アイヌ政策を確実に推進していく上においても、国が主体となった総合的なアイヌ政策を、本道のほか、全国を対象に推進していく根拠となる法律の検討を進め、早期に制定するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成28年12月 日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹

提出先

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

財務大臣

法務大臣

外務大臣

文部科学大臣

厚生労働大臣

農林水産大臣

経済産業大臣

国土交通大臣

厚真川河川改修事業促進に関する意見書

厚真川は本町を縦貫し、その流域には3,500haの水田を潤しており、農業を基幹産業とする本町にとっては極めて重要な河川であります。

しかし、この厚真川流域一帯は、開拓以来大雨による氾濫を繰り返し多大な被害をもたらしており、これら台風や集中豪雨等による氾濫は農作物を中心に甚大な被害となっており、度重なる被害は農業を基幹産業とする本町の発展に大きな障害となっており、地域住民からは治水対策促進に関する要望書が幾度となく提出されております。

特に近年は、異常ともいえる気象の変化と台風などの自然災害により全国的にも多くの被害と犠牲を余儀なくされているところでもあります。

厚真川においては、河口から厚幌ダムまでの30.6kmについて事業許可を受け、現在、幌内地区までの工事が進められておりますが、さらに上流の厚幌ダム建設地点までの区間については一部河川の蛇行の修正を含め改修工事が早期に完成されますよう地域住民も強く望んでいるところでもあります。

このようなことから、次の事項について強く要請します。

記

1. 厚真川河川改修事業においては、厚幌ダムまでの未改修区間の早期完成を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成28年12月 日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹

提出先

北海道知事

北海道議会議長

地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書

地方分権時代を迎えた今日、地方公共団体の自由度が拡大し、自主性及び自立性の高まりが求められる中、住民の代表機関である地方議会の果たすべき役割と責任が格段に重くなっている。

また、地方議会議員の活動も幅広い分野に及ぶとともに、より積極的な活動が求められている。

しかしながら、昨年実施された統一地方選挙において、町村では議員への立候補者が減少し、無投票当選が増加するなど、住民の関心の低下や地方議会議員のなり手不足が大きな問題となっている。

こうした中、地方議会議員の年金制度を時代に相応しいものにすることが、議員を志す新たな人材確保につながっていくと考える。

よって、国民の幅広い政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成28年12月 日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹

提出先

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

内閣官房長官

財務大臣

総務大臣

厚生労働大臣

大雨災害に関する意見書

北海道では本年8月、台風7，11，9号が相次いで上陸し、さらに台風10号の影響による集中豪雨に伴う河川の氾濫などにより、住宅や農地への浸水被害及び道路・鉄道の決壊や土砂災害が発生したところである。また、定置網・養殖施設被害など水産被害も大きなものがある。

このように全道各地で甚大な被害が発生し、住民のくらしや経済活動に多大な影響が生じている。

こうしたことから、住民が一日も早く、安心してもとの生活を取り戻すことができるよう早急な災害対策と今後の防災対策が必要とされている。

については、この度の災害からの迅速な復旧と今後の防災対策に向け、下記の事項について特段の配慮を強く要望する。

記

- 1 自治体の応急対応や復旧復興に要する経費について特別交付税による財政支援や災害復旧事業債の資金確保など十分な地方財政措置を講ずること。
- 2 被災した道路・河川・鉄道等の公共土木施設、水道施設、農地・治山・林道・漁港等の農林水産業施設、社会福祉施設、医療機関、学校等文教施設及び文化財等の災害復旧に対して支援を行うこと。
- 3 復旧だけではない水害に強い河川の改修への財政措置を講ずること。
一級河川のみならず、北海道管理河川においても浸水被害解消のため、抜本的な河川改修が可能となるよう特段の財政措置を講ずること。
- 4 住宅被害を受けた被災者が、もとの生活を取り戻すための必要な各種支援制度について、十分な財政措置を講ずるとともに、迅速かつ柔軟な運用を行うこと。
- 5 農林水産業への被害について、農林漁家の経営意欲を後退させないよう災害に強い農山漁村づくりへの措置を講ずること。

- 6 大量の流木等が農地の復旧や漁業の操業等の支障とならないよう流木等の災害廃棄物の迅速な回収や処理に必要な経費に対し、特段の財政措置を講ずること。
- 7 被災中小企業に対し資金繰り支援を行うこと。
- 8 異常気象等を起因とする災害発生状況を踏まえ、より強靱な道路・河川を初めとする公共施設の整備を推進するため、老朽化施設の補修・更新や施設の日ごろの維持管理に対して特段の財政措置を講ずること。

以上、地方自治法第 99 条の規定により提出する。

平成 28 年 12 月 日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹

提出先

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

財 務 大 臣

総 務 大 臣

文部科学大臣

厚生労働大臣

農林水産大臣

経済産業大臣

国土交通大臣

環 境 大 臣

内閣官房長官

内閣府特命担当大臣（防災）

J R北海道への経営支援を求める意見書

11月18日、J R北海道は、現在の営業路線のおよそ半分となる10路線13線区を単独では維持が困難であると発表した。

この路線のいずれかが廃止となれば、その地域の過疎化が促進され、地域の経済や住民の暮らしを破壊することになる。公共交通機関としての役割を放棄するものであるといわざるをえない。

J R北海道は発足当初から、国の経営安定化基金により経営を維持しており、積雪寒冷地という気象条件もかさなり、設備の維持管理には多額の費用が必要である。

よって国においては、地域住民の日常生活に重要な移動手段である鉄道を北海道において公共交通機関としての役割を発揮できるように、J R北海道の経営が自立できるよう財政支援等を図るよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成28年12月 日

厚真町議会議長 渡 部 孝 樹

提出先

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

財務大臣

国土交通大臣